☆商品パッケージ記載内容は、商品サイズ、パッケージ制作年月によって多少異なりますのでご注意ください

ALESCO

つやけし

白

遮熱塗料の 遮熱効果 耐久力が 更にUP

油性 シリコン遮熱屋根用

専用下塗り剤 油性

トタン・スレート瓦・新生瓦・セメント瓦

●用途詳細は裏面をご覧ください。

3.4L

標準塗り面積（1回塗り）
38～49㎡ タタミの広さで約 26 枚分
乾燥時間（20℃）
約 1 時間 冬期約 3 時間

うすめ液・用具の後始末 ペイントうすめ液

※粘度が高く、塗りにくい時は5%以内でうすめてください。

カンペハピオ

●容器の色表示は、中身の色と多少異なることがあります。
●塗り面積、乾燥時間は、気象条件、塗る素材、塗り方、うすめ方によって多少異なります。
●底に顔料が沈んでいますので、必ず缶の隅々までよくかき混ぜてからご使用ください。

用途

※表示以外の用途には使用しないこと。

■トタン、セメント瓦、スレート瓦、新生瓦(カラーベスト・コロニアルなど)などの住まいの屋根

●ガルバリウム鋼板、塩ビ鋼板、フッ素鋼板、銅板、ステンレス板、アルミ板、樹脂板には不適。
●釉薬瓦、無釉薬粘土系瓦、施釉セメント瓦、施釉コンクリート瓦・乾式洋瓦（モニエル瓦）、シングル系瓦、天然石瓦には不適。
●材質の種類を確認してからご使用ください。

特長

■油性シリコン遮熱屋根用の下塗り剤として使用することで上塗り（遮熱顔料・アクリルシリコン樹脂）+下塗り（赤外線反射顔料）の3つの効果で遮熱効果と耐久力がUPします。（トリプルブロック効果）
■上塗り塗料（油性シリコン遮熱屋根用）と素地との密着力がUPします。
■強力防サビ剤配合により、防サビ力がUPします。

用具の手入れ方法

■使い終えたハケや用具は、布（ウエス）、新聞紙などで拭き取り、すぐにペイントうすめ液でよく洗い、さらに中性洗剤入りの水で洗い、陰干し後ビニール袋に入れ保管します。■塗料の付着した布（ウエス）や新聞紙などは、必ず水で濡らしてから捨ててください。

品名・成分・乾燥時間・塗装間隔・用具

品　　名：合成樹脂塗料
成　　分：合成樹脂（アクリルエポキシ変成樹脂）、顔料、防サビ剤、有機溶剤
乾燥時間：約1時間（20℃）、約3時間（冬期）
塗装間隔：塗り重ねる時は6時間以上（20℃）、
用　　具：油性塗料用ハケ、油性屋根用ハケ、ローラー、マスキングテープ、ビニールシート、布（ウエス）、受け皿

塗装方法:かわら屋根/トタン屋根の場合（手袋を必ず着用すること）

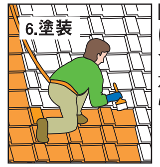
■はがれかけの塗膜やサビ・こけ・カビは皮スキ、ワイヤーブラシなどでよく落し、つやのある旧塗膜はサンドペーパーで表面をあらします。■油汚れはペイントうすめ液を含ませた布（ウエス）で拭き取り、ゴミ・泥などの汚れや、拭くと白い粉が付く塗膜はデッキブラシなどで水洗し、充分に乾燥させます。■高圧洗浄機を使うと効率的です。

■雨樋や破風板などの塗らない部分や境目はマスキングテープ、ポリマスカーや新聞紙でカバーします。ポリマスカーはビニールシートとマスキングテープが一体化したもので非常に便利です。■高い所を塗るときは、塗料が飛び散ることがあるので、事前に周辺にある車などを移動しておきます。

【かわら屋根】素地面を固め、上塗り塗料の付着性をよくし、耐久性を向上させるため、ハケまたは短毛ローラーで当社の「油性密着シーラー」を1回塗ります。（厚塗り禁止）

【かわら屋根】ひび割れ、穴、目地などはコーキング材、速乾セメントなどで埋め、出来るだけ平らにしておきます。（塗料の塗れないコーキング材もあるので要注意）【トタン屋根】トタン板にできた釘穴や建物との境にできたすき間などは建物用コーキング材などで埋めておきます。（塗料の塗れないコーキング材もあるので要注意）

■開缶前に缶を逆さにして揺すり、容器のふたに手をそえてマイナスドライバーで開け、底の隅々まで充分にかき混ぜます。■ハケまたはローラー塗りの場合、塗料の粘度が高く塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少しうすめます（5%以内）。スプレー塗装の場合はペイントうすめ液で約10～20%うすめます。



■塗装順序は上から下へ、最後にははしごにたどり着くように逃げ道をつくりながら塗ります。（高所落下注意）■小バケで隅や塗りにくい所から先に塗ります。

■広い面はローラーや平バケで塗り広げます。■本品乾燥後、当社の「油性シリコン遮熱屋根用」を全面に塗ります。

■使い終えたハケや用具は、布（ウエス）、新聞紙などで拭き取り、すぐにペイントうすめ液でよく洗い、さらに中性洗剤入りの水で洗い、陰干し後ビニール袋に入れ保管します。

●素地の劣化が激しいかわら屋根（セメント瓦、スレート瓦、新生瓦）を塗る場合は、素地を固めるため、本品塗装前に当社の「油性密着シーラー」の塗装が必要です。
※シーラーの厚塗りは厳禁です。
●本品をトタン屋根に塗装した場合はさび止め塗料の塗装が不要です。

第2石油類
合成樹脂塗料
危険等級Ⅲ・火気厳禁

スチール缶 中身を使いきってから捨ててください。

取扱上の注意：塗料を正しく使っていただくため、必ずお読みください。

■塗装上の注意

●本品は油性シリコン遮熱屋根用専用下塗り剤です。その他の上塗り塗料との組み合わせにおいては遮熱効果は期待できませんのであらかじめご了承ください。
●気温5℃以下、雨天、湿度の高い（85%以上）時、および風が強い日には塗らないでください。結露する季節は早め（午後3時）に塗り終えてください。
●夏場はできるだけ早朝から作業し、直射日光で表面が熱くなる前に塗装してください。瓦が熱くなり泡が吹き易くなります。熱い瓦に塗る時は、ペイントうすめ液で更に5%前後うすめて塗ります。
●塗装面が濡れていたり湿っていると乾燥が遅れ、塗膜異常の原因になりますので、雨上がりや水洗いしたときは1日以上乾燥させてから塗ってください。
●汚れても差し支えない服装で作業し、手袋や保護眼鏡などを着用してください。
●白色の塗膜によって、肌が焼けたり、目を痛めることがありますので、サングラスを着用するなどの対策をとってください。
●目立たないところで試し塗りし、色や仕上がり感を確認してください。
●つやのある旧塗膜はサンドペーパーで表面をあらし、清掃してください。
●新しいトタンは塗料の付着が悪いので、半年位放置後、表面のギラギラがなくなってから塗装してください。
●電動スプレーなどで吹き付け塗装するときは、霧を吸い込まないように注意してください。
●シリコン樹脂、フッ素樹脂など特殊防水処理を施した面は、塗料が付着しない場合があるので試し塗りをして付着の程度を確認してください。
●ひび割れ、穴、目地などのコーキング材、速乾セメントなどで埋め、できるだけ平らにしておきます。（塗料の塗れないコーキング材もあるので要注意。）瓦の重なり部分や突き合わせ部分の隙間はコーキング材や塗料で埋めないようにしてください。（水はけが悪くなり雨漏りの原因となります。）
●やむを得ず塗料を捨てる時は、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分するか、当社の「残塗料処理剤」を使用してください。
●ペイントうすめ液以外でうすめないでください。
●火気のあるところでは塗らないでください。
●塗装後は手洗い、うがいを充分にしてください。
●塗装本来の目的以外には使用しないでください。
●取っ手にロープをかけての持ち運びは厳禁です。

■保管上の注意

●子供の手の届かない所に保管し、誤飲、誤食をしないように注意してください。
●塗料はふたを完全にし、容器のさびやすい所、直射日光のあたる場所を避けて冷暗所に保管してください。（うすめた塗料は長期保管できません。）
●火気の近くでの保管は厳禁です。

■救急処置

★目に入ったとき：多量の水で充分に洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
★手や肌に付着したとき：石けん水でよく洗い流し、痛みや皮膚に変化等があるときは、医師の診察を受けてください。
★誤って飲み込んだとき：無理に吐き出させないで、すみやかに医師の診察を受けてください。
★気分が悪くなったとき：作業を中止し、空気の清浄な場所で安静にしてください。

危険 ●引火性液体および蒸気●皮膚刺激●重篤な眼への刺激●アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ●発がんのおそれの疑い●（生殖能、胎児）への悪影響のおそれ●臓器の障害●（呼吸器への刺激、眠気、めまい）のおそれ●水生生物に非常に強い毒性

POS位置のみ
4 972910 329471

お問い合わせ先　カンペハピオお客様相談室 0120-167167
株式会社カンペハピオ 大阪市中央区今橋2-6-14
ホームページ http://www.kanpe.co.jp

商品名：油性シリコン遮熱屋根用専用下塗り剤 Q02